

厚生労働省障害者保健福祉推進事業(障害者自立支援調査研究プロジェクト)によるモデル研修

精神保健福祉援助実習における 「認定実習指導者養成」モデル研修

東日本会場：文京学院大学

(東京都文京区向丘 1-19-1/東大前駅出ですぐ)

西日本会場：神戸女子大学教育センター

(兵庫県神戸市中央区中山手通 2-23-1/三宮駅より徒歩 5分)

2010年
2/20(土)・21(日)
※両日も全プログラムへの参加が修了要件です。
資料代
1,000円
(事前振込)

精神保健福祉士の養成カリキュラムの見直しが行われる中、より実践力の高い精神保健福祉士を養成するため、実習教育のあり方はとりわけ重視されています。今年度、本協会では、厚生労働省の補助金事業として精神保健福祉援助実習指導者の養成研修プログラム開発事業を実施しており、本事業の一環として、認定実習指導者養成モデル研修を開催いたします。

実習指導は、現場での経験を重ねる精神保健福祉士であれば、後進育成のためには避けることのできない重要な使命とも言われます。多数のご参加をお待ちしております。

※2ヶ所同時開催とし、東日本会場開催のみ最終日の午後に一般社団法人精神保健福祉士養成校協会(精養協)主催の実習指導教員養成モデル講習会との合同企画を組んでいます。

※今年度のみ補助金事業内で実施するため、受講者にはアンケートへのご協力をお願いいたします。

※カリキュラム改正後は、国の認定研修として位置づけられる見込みですが、その際はプログラムが改訂される可能性もあります。現段階では改正年度が確定されていないため、本研修の修了を以て、認定者となることはありません。

2月20日(土)		2月21日(日)	
09:15	開講式(受付開始:9:00) オリエンテーション	09:00	講義「現場実習マネジメント論」(90分)
09:30	講義「精神保健福祉援助実習指導概論」(90分)	10:40	演習③(90分)
11:10	演習①(60分)	12:10	昼食(60分)
12:10	昼食(50分)	13:10	講義「実習指導方法論②」(120分)※
13:00	講義「スーパービジョン概論」(60分)	15:20	演習④(100分)※
14:10	講義「実習スーパービジョン」(90分)	17:00	閉講式(-17:10)
15:50	講義「実習指導方法論①」(60分)		
16:50	演習②(60分)(-17:50) ※懇親会		※東日本会場は、精養協と合同企画

<開催概要>

【研修に係る費用/税込】

共通経費 資料代：1,000円

オプション 懇親会：5,000円 お弁当：2,100円(2日分)

※共通経費は必須。オプションはご希望にてお申込みください。

【対象】精神保健福祉士の資格取得後、3年以上相談援助業務に従事した経験のある者

<構成員>2009年度までの会費を納めていること

【お申込方法】

- 「受講申込書」個人ごとに本協会までFAXしてください(原本保管のこと)。
- 申込み締切 **2010年2月1日(月) 必着**
- 参加証発送日 **同年2月3日(水)**

【懇親会・お弁当】申込書にて希望をお書きください。

【遅刻・早退】各科目とも、**15分の遅刻・早退がありますと修了となりません。**ご注意ください。

【変更・参加取消】変更、取り消しのご連絡は、各自保管されている申込書(原本)を訂正のうえ、改めてFAXしてください。

【その他】

- 参加者名簿には参加者全員のお名前を掲載いたしますが、勤務先名・勤務先所在地・TEL・FAXの掲載の可否は申込書にてお知らせください。
- 宿泊のご用意はありません。
- 災害保険等は、各自ご加入ください。